

七日 磐城時報

本報創刊於明治二十九年... 印刷部 磐城印刷所

中野寅吉代議士

縣議説伏に努力せん

野崎若松、鷲三氏の賛成は明白 小名濱商港問題

小名濱商港問題が縣會に於て豫年より同情を最後打撃... 縣議説伏に努力せん

東京電話

さのふ開會の 東京市會は七日午前十時開會

平商業校庭で

櫛田氏の歓迎會

九日午後二時から

人力車税 廢止運動

縣會に陳情 縣會に陳情

土崎町の大火

七日午前零時五分秋田縣土崎町山下又次郎方風呂場の残火

片岡驛の 倉庫から發火

六日午後十時栃木縣片岡驛米倉庫から發火百戸を全焼七日

一月から四月までに 殘金全部を支拂ふ

磐城炭礦賣掛金問題 さのふ相談會で決定

中町のみで約三十萬圓の殘額が萬四千二百九十九萬七千八百二

八日平署樓上に 林野保護組合會

優良組合員を表彰

八日平署樓上に林野保護組合會 優良組合員を表彰

柿の産額

本年の 石城郡は柿の名産地として身不

争議暴行者 令狀執行か

昨報一湯本町品川白煉瓦會社の 争議に於て五日午後八時半頃

白煉瓦の 争議解決

湯本町品川白煉瓦會社の争議は 約二ヶ月に亘り勞資とも強硬な

椿の死

用奈邊 美喜椿 痛切な悶えの起つて来たとき

争議解決

湯本町品川白煉瓦會社の争議は 約二ヶ月に亘り勞資とも強硬な

日活超々特作映畫 故尾上松之助 遺寶 秘瀆

忠臣藏

監作 池田富保

改訂せられたる名畫の中心に増補せる大河内傳次郎の鑄屋宗伴、河部五郎の小林平八郎、谷崎十郎の磯貝十郎左衛門と其他幹部が面目一新せる大努力と名監督池田富保氏の苦心により完成せる本編こそ光輝ある我日活のみが作り得る巨篇名畫である。

◆ 天地人 ◆

映上部全卷廿全

すせげ上値金料日
四六六 話 館 平 松 活

七五三祝大賣出し

和洋生菓子 贈答用折詰各種

七五三の子守禮への祝ひと平素謝恩の意味、特に左の期間 舊十一月十一日より 向五日間 新十二月四日

金高の一二割引

永野キヤンデーストアー

平町二丁目 (電話七五五番)


牛肉大投げ賣り

並肉 百匁 金三十錢
上肉 同 金五十錢
口肉 同 金七十錢
ヒレ肉 同 金九十錢
豚並肉 百匁 金三十錢

平町停車場前(平劇場入口)

深谷牛肉店

電話五二四番



着ナフトル
尺モスリン
着尺モスリン
模様銘仙

平 龜田屋
電話五七

大和田醫院

耳鼻咽喉科

平町南町
電話一七〇番

外科

入院隨意
上田外科醫院
南町電話二九

瘰癧の妙藥・瘡せる藥
平町五丁目 山野邊藥局

病院組織

内科 院長 醫學博士 新井 寬太郎
外科 部長 波部 桂太郎
皮膚泌尿科 部長 村 淳
婦人科 部長 野村 秋善
産婦人科部長 野村 秋善
衛生試験部(理化學的検査) 主任 醫學博士 新井 寬太郎
技師 醫學博士 波部 桂太郎
藥劑部 主任 醫學博士 波部 桂太郎
病院長 醫學博士 波部 桂太郎

共濟會員 診察無料

電話六四一 警城共濟病院

往診 何時にても致します

共濟會員一日 金貳圓參拾錢也 附付
一般患者一日 金貳圓八拾錢也 附付

看護婦募集す

二葉印刷所

平町字仲町
電話七三四番

靴

大塚支店開業以來の御買ひ時!!!
驚異的...靴の投げ賣

自製優良革底...靴

最上ホツクス革 半編上靴 七五〇ヨリ
赤革 半編上靴 九〇〇ヨリ
キツト黒茶 半編上靴 三〇〇ヨリ

全部自家製品ニテ一足毎ニ弊店マーク貼付

大塚支店製靴部
電話七〇三番

カキ貝料理の王

料理の王

電話一六七番

男女首ヨリ上ノ化粧品器具

理髮用ボマード
アレ止メ、御白粉下クリーム
フケ取リ香水
白衣モ色々有リマス
バリカンハ芳香園印
舶來獨逸製ソリンゲン
レイヤ英國製ベンガール
舶來大小鏡色々有リマス
銀引修繕モ安價テ出來マス

是非一度 願店來御

前署察警平
店具器髮理園香芳

支那六神丸

特約店 平町五丁目 山野邊藥局

家庭の温泉 別府湯之花

本品は天然純粹の礫粉にして、リウマチス、神經痛、貧血症、神經衰弱、子宮内膜炎、痔疾、田虫、水虫等効あり、其の他健者温浴すれば心身爽快ならしむ。

特約店 平町一丁目 大平屋藥店
電話六四二